

# 栄養成分及びトランス脂肪酸の 表示規制をめぐる国際的な動向

平成22年9月  
消費者庁食品表示課

# 栄養成分及びトランス脂肪酸の表示規制をめぐる国際的な動向

## 1. 栄養成分表示の義務化の動き

慢性疾患の予防と食事・栄養との関連が国際的に明らかにされてきたことに伴い、近年、食品に含まれるエネルギー、たんぱく質、脂質などの栄養成分量の表示を義務化する動きがみられます。

深刻な慢性疾患問題を抱える米国では、1994年に栄養成分表示が義務化され、その後、ブラジル(2001年)、オーストラリア・ニュージーランド(2002年)、カナダ(2005年)などの各国が続きました。また、アジアでも、台湾(2002年)、韓国(2006年)、中国(2008年)、インド(2009年)などの国や地域で栄養成分表示が義務化されています。

## 2. トランス脂肪酸の表示義務化

カナダ(2005年)、米国(2006年)では、深刻さを増す心臓疾患への対応策として、そのリスクを高めるといわれるトランス脂肪酸の含有量表示を義務化することとし、栄養成分表示にトランス脂肪酸を追加しました。

南米諸国にもこの動きは広がり、2006年には、ブラジルが栄養成分表示にトランス脂肪酸を追加したほか、アルゼンチン、チリ等もトランス脂肪酸を含む栄養成分表示の義務化を行いました。

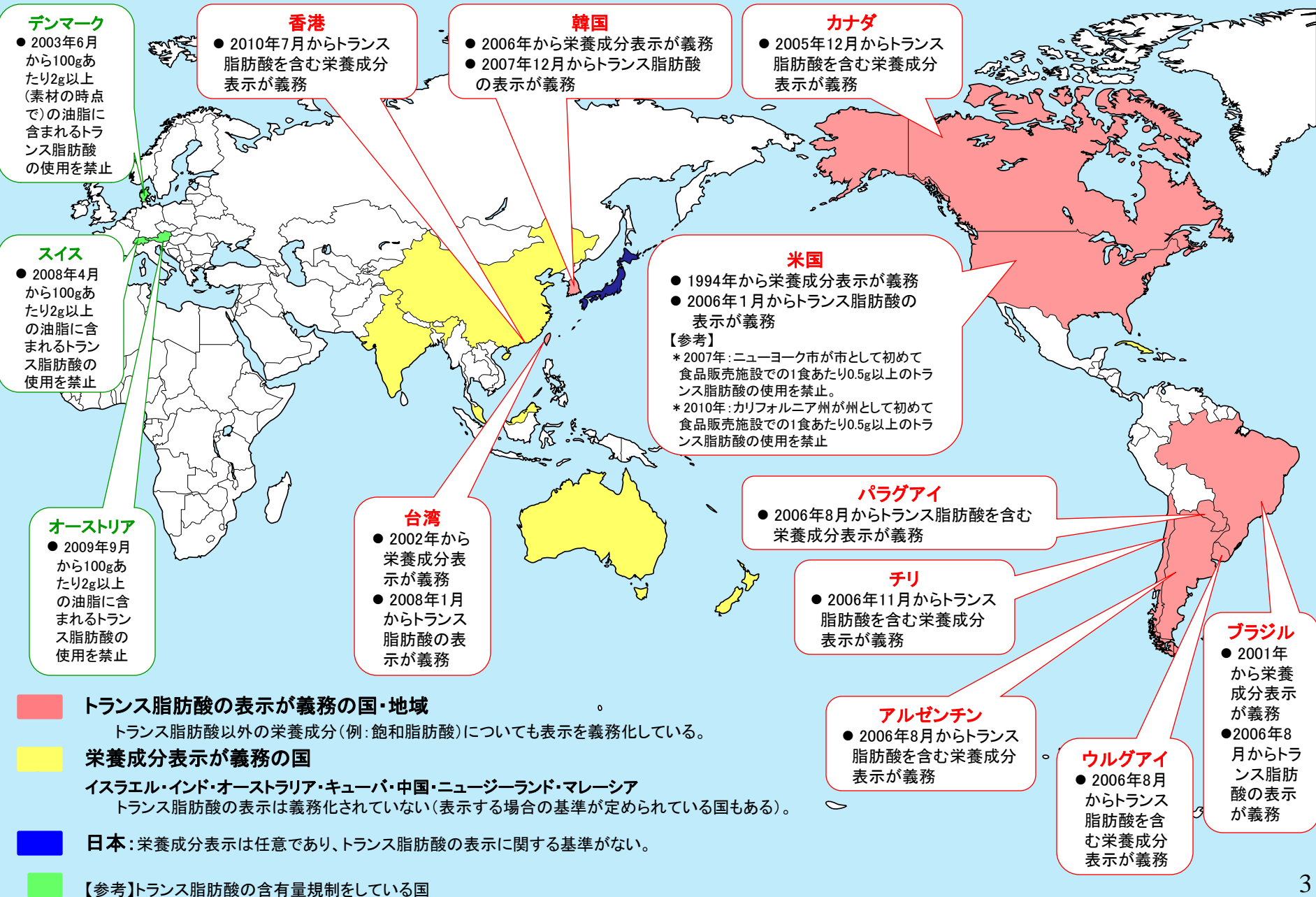
さらにアジアの国や地域でも、トランス脂肪酸の表示義務化の動きが進み、韓国(2007年)、台湾(2008年)が栄養成分表示にトランス脂肪酸を追加したほか、2010年7月からは香港でも、トランス脂肪酸を含む栄養成分表示が義務化されています。

この他、栄養成分表示が義務化されているオーストラリア、シンガポールなどでは、トランス脂肪酸の含有量を表示するかどうかは任意ながら、強調表示する場合の基準を定めています。

## 3. 国際機関等の動向

国際食品規格の作成などを行うコーデックス委員会では、「任意又は義務的に表示される栄養成分リスト」として、エネルギー、炭水化物、たんぱく質、及び脂質を挙げ、さらに飽和脂肪酸や糖類などを加える議論をしています。この議論の中で、トランス脂肪酸の取扱いについても検討が行われているところです。EUでも、エネルギー、炭水化物、脂質等の栄養成分表示を義務化する法律案の検討が行われています。この中で、トランス脂肪酸の表示を義務化するかについても議論されています。

# 栄養成分及びトランス脂肪酸の表示規制のトレンド



## デンマーク

- 2003年6月から100gあたり2g以上(素材の時点で)の油脂に含まれるトランス脂肪酸の使用を禁止

## 香港

- 2010年7月からトランス脂肪酸を含む栄養成分表示が義務

## 韓国

- 2006年から栄養成分表示が義務
- 2007年12月からトランス脂肪酸の表示が義務

## カナダ

- 2005年12月からトランス脂肪酸を含む栄養成分表示が義務

## スイス

- 2008年4月から100gあたり2g以上の油脂に含まれるトランス脂肪酸の使用を禁止

## 米国

- 1994年から栄養成分表示が義務
  - 2006年1月からトランス脂肪酸の表示が義務
- 【参考】
- \* 2007年: ニューヨーク市が市として初めて食品販売施設での1食あたり0.5g以上のトランス脂肪酸の使用を禁止。
  - \* 2010年: カリフォルニア州が州として初めて食品販売施設での1食あたり0.5g以上のトランス脂肪酸の使用を禁止

## オーストリア

- 2009年9月から100gあたり2g以上の油脂に含まれるトランス脂肪酸の使用を禁止

## 台湾

- 2002年から栄養成分表示が義務
- 2008年1月からトランス脂肪酸の表示が義務

## パラグアイ

- 2006年8月からトランス脂肪酸を含む栄養成分表示が義務

## チリ

- 2006年11月からトランス脂肪酸を含む栄養成分表示が義務

## ブラジル

- 2001年から栄養成分表示が義務
- 2006年8月からトランス脂肪酸の表示が義務

## アルゼンチン

- 2006年8月からトランス脂肪酸を含む栄養成分表示が義務

## ウルグアイ

- 2006年8月からトランス脂肪酸を含む栄養成分表示が義務



## トランス脂肪酸の表示が義務の国・地域

トランス脂肪酸以外の栄養成分(例: 飽和脂肪酸)についても表示を義務化している。



## 栄養成分表示が義務の国

イスラエル・インド・オーストラリア・キューバ・中国・ニュージーランド・マレーシア

トランス脂肪酸の表示は義務化されていない(表示する場合の基準が定められている国もある)。



日本: 栄養成分表示は任意であり、トランス脂肪酸の表示に関する基準がない。



【参考】トランス脂肪酸の含有量規制をしている国

# 栄養成分表示の規制に関する国際的動向

	栄養成分表示が義務の国・地域の例							栄養成分表示が任意の国の例						
	米国 カナダ	韓国	アルゼンチン ウルグアイ パラグアイ ブラジル	香港	台湾	オーストラリア ニュージーランド	中国	日本	フィリピン	シンガポール	タイ	EU諸国		
												基本	推奨 (糖類・飽和脂肪酸・食物繊維・ナトリウムを表示の場合)	
エネルギー 炭水化物 たんぱく質 脂質 ナトリウム	義務	義務	義務	義務	義務	義務	義務	必須*	必須* (ナトリウムは任意)	必須* (ナトリウムは任意)	必須*	必須* (ナトリウムは任意)	必須*	
飽和脂肪酸	義務	義務	義務	義務	義務	義務	任意 (基準あり)	任意 (基準あり)	任意 (基準あり)	任意 (基準あり)	必須*	任意 (基準あり)	必須*	
トランス脂肪酸	義務	義務	義務	義務	義務	任意 (基準あり)	任意 (基準なし)	任意 (基準なし)	任意 (基準なし)	任意 (基準あり: 検討中)	任意 (基準なし)	任意 (基準なし: 検討中)	任意 (基準なし: 検討中)	
コレステロール	義務	義務	任意 (基準あり)	任意 (基準あり)	任意 (基準あり)	任意 (基準あり)	任意 (基準あり)	任意 (基準あり)	任意 (基準あり)	任意 (基準あり)	任意 (基準あり)	必須*	任意 (基準あり)	任意 (基準あり)
糖類	義務	義務	任意 (基準あり)	義務	任意 (基準あり)	義務	任意 (基準あり)	任意 (基準あり)	任意 (基準あり)	任意 (基準あり)	必須*	任意 (基準あり)	必須*	
食物繊維	義務	任意 (基準あり)	義務	任意 (基準あり)	任意 (基準あり)	任意 (基準あり)	任意 (基準あり)	任意 (基準あり)	任意 (基準あり)	任意 (基準あり)	必須*	任意 (基準あり)	必須*	
ビタミンA ビタミンC カルシウム 鉄	義務	任意 (基準あり)	任意 (基準あり)	任意 (基準あり)	任意 (基準あり)	任意 (基準あり)	任意 (基準あり)	任意 (基準あり)	必須*	任意 (基準あり)	必須* (ビタミンCは任意)	任意 (基準あり)	任意 (基準あり)	

\* 栄養成分の強調表示をする場合には、表示が必須である。

【注釈1】(基準あり): 強調表示する場合の基準がある。(基準なし): 強調表示する場合の基準がない。

【注釈2】(検討中): 強調表示する場合にトランス脂肪酸の表示を必須項目とするかどうか検討中である。